

マティアス・キルシュネライト 演奏会 & 公開レッスン

18:00～ 演奏会

W.A. モーツァルト：ピアノソナタ イ長調 KV.331

(トルコ行進曲付き)

C. ドビュッシー：映像 第1集 より

1. 水の反映 3. 運動

F. ショパン：スケルツォ第2番 変ロ短調 作品31

S. ラフマニノフ：前奏曲

嬰ト短調 作品32-12

ト短調 作品23-5

ト長調 作品32-5

変ロ長調 作品23-2

19:30～ 公開レッスン

受講生：照屋 恵悟(ピアノコース4年)

林 郁佳(ピアノコース4年)

21:00 終演予定

2019年

3月5日(火)

18:00開演

(17:30開場)

沖縄県立芸術大学

奏楽堂ホール

入場無料(整理券不要)

Matthias Kirschnereit

マティアス・キルシュネライト Matthias Kirschnereit

マティアス・キルシュネライトは、現在ドイツで最も成功し注目されているドイツ人ピアニストの一人で、南ドイツ新聞によると「ピアノの詩人」と称賛されている。

エコー賞受賞者である彼は、ベルリン・フィルハーモニーコンサートホール、パリ・シャンゼリゼ劇場、チューリッヒ・トーンハレ、ミラノ・ヴェルディホール、東京・サントリーホール、上海東方芸術センターなど、世界中の主要な音楽ホールで年間60回の演奏会を行っている。30枚のCDをリリースしており、モーツァルトとメンデルスゾーンのパiano協奏曲全曲も含まれている。

2012年以降、ドイツ東フリジアで催されている「ゲツァイテン音楽祭」の音楽監督を務めている。

©Giorgia Bertazzi

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※駐車場には限りがありますので

ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ：沖縄県立芸術大学 音楽表現専攻第2学科室

TEL 098-882-5089(月～金10:00～18:00)